

# 夕刊 東北新報

本紙は毎月二十日発行され、毎週日曜日は休刊である。また、臨時休刊の場合もある。本紙の発行所は、石巻市本町一丁目である。電話は、石巻市本町一丁目、電話二七五番である。

## 社説

### (その六)

町当局の提案せる三十七萬圓の上水道擴張工事の財政計画が、決して杜撰極まるものでなからうことは二十萬圓の起債の返還財源が確実性のものであるからである。

## 中等学校の入學試験 舊制度、還元の可否

### 在平中等校はあく迄復活を望み 小學校は内申を主張す

聲明書に現はれた数字と内容とが、上水道起債問題を根拠から撰だとして攻撃するだけのものではあらうか、どうか。

要視すれば、反対六町議の反対裏面が、とんと不明となるであらう。

が、数字的にも、實状になほ小學校ではそれ、各學校の立場から中等學校に於ては内容の充實を期してひつて、試験制度の施行を希望し又小學校では校長の内申を絶対正確とし尊重の意味で内申によることを主張してゐることは當然傾向と見られる。

## 差押品を 再入札

平町では町税費滞納處分の差押へ物件競賣にあたり書類によつて入札を行つたが現品のない關係から豫定價格に達したものは一品もな

無氣力 のものとして放任しておる事は出来ず警察當局が眼を光らす所以も茲にある譯であるが石巻地方に於ける労働黨支部は同黨が解體後新黨組織準備會と名打つて郡山地方と密かに連絡をとつて活動してゐる

逃じた酌婦が 死亡し雇主アア蜂 平町四丁目飲食店長藤田(三〇)は長野縣小縣郡泉田村頼川(二八)を大正十五年三月十六日に前借三百圓で酌婦に雇入れたが同人は翌十七日姿を消したため

大河原氏寄附 平町収入役大河原金之助氏は五日實母の遺志に基いて平町第一第二兩小學校基本財産へ五十圓の寄附申出た

## 石城郡 鳴りを静めてた

### 石城地方の極左分子 新黨結黨で活躍期に入り

### 平署全く神経をこがらす

大山郁夫氏を盟主とする極方に潜伏してゐる極左分子左系の労働黨が結黨式を擧げる活躍をせんと警戒して

## 節約して 平町へ寄附

### 奇篇な薄葉さん

平町南町髪結業薄葉カネ女史は五日平町役場へ出頭し

労働黨が加はり石城無産政黨は三派鼎立の形となるが自黨以外の凡ての政黨に對して勇敢にも排撃をなし抗争を續ける極左系の出現に依つて無産政黨間に於ける泥試合が行はれる結果になり従來全く鳴りを静めてゐた極左系労働黨員の今後の活動は頗る注目されてゐる

## カヤ代を窃取

### 東京市外尾久町印刷業新井音吉(二八)は去る七日夜前

橋市萩町蚊帳商杉本音吉方より蚊帳一帳代二十三圓餘を窃取逃走したること發覺四日平署前を徘徊中平署刑事に逮捕され引續き餘罪取調中

## 母シン儀

### 生相叶はず去る三日午後三時十分死去致し候間此の段辱知諸君に謹告仕候

追て十一月六日午前〇時から一時迄自宅に於て告別式相替み申可候

親戚總代 大川原金之助 友人總代 伏見彦衛

民政の政談演説 教育界講演會

平町四丁目飲食店長藤田(三〇)は長野縣小縣郡泉田村頼川(二八)を大正十五年三月十六日に前借三百圓で酌婦に雇入れたが同人は翌十七日姿を消したため

逃じた酌婦が 死亡し雇主アア蜂 平町四丁目飲食店長藤田(三〇)は長野縣小縣郡泉田村頼川(二八)を大正十五年三月十六日に前借三百圓で酌婦に雇入れたが同人は翌十七日姿を消したため

大河原氏寄附 平町収入役大河原金之助氏は五日實母の遺志に基いて平町第一第二兩小學校基本財産へ五十圓の寄附申出た

母シン儀 生相叶はず去る三日午後三時十分死去致し候間此の段辱知諸君に謹告仕候

親戚總代 大川原金之助 友人總代 伏見彦衛

民政の政談演説 教育界講演會

平町四丁目飲食店長藤田(三〇)は長野縣小縣郡泉田村頼川(二八)を大正十五年三月十六日に前借三百圓で酌婦に雇入れたが同人は翌十七日姿を消したため

逃じた酌婦が 死亡し雇主アア蜂 平町四丁目飲食店長藤田(三〇)は長野縣小縣郡泉田村頼川(二八)を大正十五年三月十六日に前借三百圓で酌婦に雇入れたが同人は翌十七日姿を消したため

大河原氏寄附 平町収入役大河原金之助氏は五日實母の遺志に基いて平町第一第二兩小學校基本財産へ五十圓の寄附申出た

# 塔中の怪 (十四)

無名氏

いや／＼さうまで失望する作用である。部屋中央のには及ばない、僕は豫言書臺の上に仰向けに横れる。するはまた無事だ、今迄彼女は實に長岡探真の言のに僕の経験によるごんごん寺院に置かれたる大猛悪なる人間でも其手に養理石の像に其儘で色は白くひ取つた女をば直ちに殺す／＼ほ／＼もひたいにも全くやうな事は決してない、か血色は失せて重さうに開かぬ兇賊はなんの目的で雪子にたはる眼は何處を見つめて娘を奪び去つたかこれが第居るでもなく時々黒い面が一に詮議すべき問題である海から現はれて娘は天にがそれは仲々わからぬとしお歸りになりました。と器でも雪子姫は決して十日や械のやうにくちびるを動か二十日の間に玉の緒を絶たすが其聲といひ其様子といれるやうな事は決してないひ何れの点から見てもどてと言ひかけて長岡大探偵はも生ける此世の人とは思は決然たる色をかべ今日日はれなかつた。試みに其眞白六月の十五日よろしい今日なひたいに手をあいて見るから一ヶ月以内には乾度雪とはじめは氣味の悪い程冷子姫を取返して見せる。たとへ曲者は天をかける魔神であらうが、地に潜める妖こんであらうが一度此長岡かいらんだから決してのがす事ではない、と腕をさ底の底にはごくかすかに一すつて伯爵を見る。伯爵はたのもし相に大探偵の顔を見返した。私も此一言で何となく蘇生した様な心地がした、此談話が終ると主人の伯爵は先刻より驚きと愛ひとをもつて幾多この家に集つて来て居る。見舞の人々に答禮せんがためわれ等を残して室を去つた。そこに私は長岡探偵に導かれて世にも不思議なる魔術のために所謂『夢中生活』にこんすゐせる侍女の梅が横れる部室におもひいて見たが、げにも不思議なるは魔術のかつた。

## 實用家具格安賣出し

- 三方桐五ツ引篋箱 三十圓
- 總桐用篋箱 九圓五十錢
- 總柵鏡臺尺七 七圓九十錢
- 總柵針箱 二圓七十錢
- 前桑火鉢脇 五圓五十錢
- ラワン食卓 八圓八十錢
- 花林食卓 十五圓
- 其他角火鉢、長火鉢、机、本箱、茶棚鼠イラズ、衣箱、食卓ミダレ箱、手拭掛、下駄等各種

和久井屋漆器店  
電話四〇五番

## 冬服衒心

女學生通學用オーバ  
小學生通學用オーバ  
中學生金ボタン外套  
特賣

正札堂洋服店  
平四丁目停車場前通

### 現代醫藥界の驚異

飲まずに治るコリサ浸透療法  
肺、ロウマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥  
外用 コリサ

論より證據百聞一見に不知  
醫學博士 内野先生實驗 醫師 吉松先生發見  
定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料 内地十二錢  
特大瓶醫家用：二圓七十錢 海外四十五錢  
平町一丁目

特約店 大平屋藥舖  
電話六四二番

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込あれ  
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す  
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部

外科一般 (入院隨意)  
内臟外科専門  
花柳病科  
平町六丁目(橋際)  
木村科外醫院  
電話三〇九番

有聲座の割引券あり  
平白銀町 丸山雜貨店

## 冬の大賣出し

- 御婚禮用品各種  
丸帯、江戸襷、訪問着  
御召、錦紗小紋、袴地
- 防寒用品各種  
レデーコート地、ジヨール、羅紗オーバー、既成コート、
- 新製ベビー用品陳列  
ベビー洋服、メリヤス肌着、袖ナシ、男女初着、パンツ、各種

三井吳服店

## 洋食ハイム食堂

淋病消カチの妙藥  
電話四六六

東京 峰岸淋丹  
分舖

一週間分金二圓七十錢 二週間金五圓 三週間金七圓  
御申込次第密送す  
平町南町火の町下

確實敏捷は命の金 鐵銅洋和  
屋問物金 鐵銅洋和  
店理代約特社會式株トンメセ城磐  
漆屋久商店  
電話 平五丁目 九三九番  
良品廉賣に勝る略しな

株式債券現物賣買  
駒場株式会社  
平町田町電四六五  
店主 駒場 四郎

梅毒と體毒を  
切らずに注射せず... 治す  
獨逸のベルツ博士の發見  
ベルツ丸  
悩み苦しむ人々よ... 速刻服用して其偉効を味はれよ  
藥價 輕症用三圓、重症用五圓、頑固用拾圓  
根切徳用廿圓、試用二圓、一圓  
平町五丁目角  
地方一手特約店 山野邊藥局